

2021年10月13日

**会員各位**

日本ライセンス協会　関西研修委員会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

大阪科学技術センター内

TEL.06-6443-5320 FAX.06-6443-5319

第４５１回　関西月例研究会**（ＷＥＢ開催）**

**「中国知財の最近のトピックス」**

**～法改正に伴う知財環境の変化／裁判例および実務への影響～**

**開催日：２０２１年１２月１４日（火曜日）１４：００－１７：００**

**場　所：ＷＥＢ開催（Ｚｏｏｍ利用）**

**講　師：****向 勇 氏（隆天知識産権代理有限公司　副理事長　パートナー）**

**陳 林 氏（同上　日本オフィス代表　パートナー）**

拝啓　会員の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

　また、平素より当協会の活動にご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

　さて、１２月度の月例研究会は、**「中国知財の最近のトピックス～法改正に伴う知財環境の変化／裁判例および実務への影響～」**と題し、隆天知識産権代理有限公司の向勇氏と陳林氏をお招きしてご講演頂くこととなりました。

**（講師による講演概要の説明）**

　中国は経済発展に伴い、大きな市場になり、出願の大国、知財訴訟の大国にもなっています。専利法の第４次改正は２０２０年１０月に行われ、２０２１年６月１日から施行しましたが、続けて中国国内外でも注目されている専利実施細則の法改正、審査指南の改正が進んでいます。

　今回のセミナーでは、中国の知財最新動向を把握できるよう、中国専利出願、無効審判、知財訴訟の最新状況を紹介し、中国専利法及び関連法の改正を初め、中国知財環境の変化及び専利保護を分かり易く解説し、また具体的な事例からビジネスモデル特許出願の最新戦略を考えてみます。

　主なトピックとして、以下のような項目を予定しています。

（１）専利法改正の概要、専利実施細則および審査指南の改正の最新状況

（２）法改正に伴う知財環境の変化／現在の状況、プロパテント化による実務への影響

（３）コロナ禍による中国での手続きや実務の状況の変化について

（４）特許明細書作成の注意点について最新の情報

（５）その他の最新情報

　なお、ご講演は日本語で行われます。

　　本講演は、企業の知財担当者のみならず、広く知財、法務、ライセンス、事業開発等の実務に関る方々にとっても、示唆に富む有用な情報が得られる機会と思われます。会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

　また、月例研究会の終了後に懇親会は開催しませんが、１５分程度のフリーディスカッションタイム（質疑応答）をご用意いたします。是非、ご都合をお付けの上、講師へのご質問等をお願いいたします。

敬具

＊当協会から振込先をご案内いたしますので、５営業日前（12/7）までに参加費をお支払いください。期限までに入金が確認できない場合は、ご参加いただくことができません。入金が確認できた方には、３営業日前（12/9）までに、メールにてＺｏｏｍの事前登録のご案内と資料をお送りいたします。なお、資料送付後のキャンセル・返金はお請けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

＊本研究会の受講には、Ｚｏｏｍのインストールと事前登録が必要です。ブラウザからはご参加いただけません。使用するデバイス（PC、タブレット、スマートフォン等）に事前にＺｏｏｍをインストールし、３営業日前にお送りするURLより事前登録を行ってください。

＊Ｚｏｏｍを初めて利用される方は、事前に(<https://zoom.us/test>)より接続テストを行い、ご自身のデバイスから接続できることをご確認いただけましたら幸いです。

＊お申込み１件につき、１名様のみ参加可能です。複数台のＰＣ･デバイスを接続すること、１台のＰＣ･デバイスから複数名で参加すること、講演内容の録画・録音・画面キャプチャは行わないでください。

＊開催５分前までに接続してください（３０分前から接続可能です）。

＊通信状況の不調が生じた場合に再放映を行う目的で、当協会において講演部分を録画させていただくことがございます（データの提供は行われません）。

＊講演中はカメラ・マイクをオフにしてください。

＊誠に申し訳ございませんが、本研究会は、ＷＥＢ開催のため、日本弁理士会の継続研修としての単位認定を受けることができません。

**講師略歴**

**向 勇 氏**

**職歴：**

・隆天知識産権代理有限公司，副理事長、パートナー、シニア弁理士

・中科専利商標代理有限責任公司，日本語部責任者

・中国科学院電子学研究所，研究室副主任、科技部部長、科電ハイテク会社総経理を歴任

**教育・研修歴：**

・博士，日本静岡大学ＵＨＦ科

・修士，日本秋田大学，物理探査研究科

・日本語学習，大連外国語学院

・学士，中国鉱業大学，自動化専攻

**研究及び講演：**

・「中国技術秘密の保護」，日本，日本関西知的財産協議会の年度総会

・講演「中国実用新案制度」，日本，ＪＩＰＡ関西支部第５回の電気機器部会

・講演「中国における特許補正制度の解説」，日本，ＡＩＰＰＩ・ＪＡＰＡＮ研究会

・講演「中国で生まれた外国企業の技術成果の権利化戦略」，日本，日本経済産業調査会の研究会

**社会活動：**

・中国知識産権研究会の理事　中国鉱業知識産権連盟の理事及び副秘書長を兼任

**陳 林 氏**

**職歴：**

・隆天知識産権代理有限公司，中国弁理士、パートナー、日本オフィス代表

・中科専利商標代理有限責任公司，特許技術者、中国弁理士

・日本特許業務法人 原謙三国際特許商標事務所，特許技術者、室長

**教育・研修歴：**

・学術研究員，東京大学，極限物性物理専攻

・理学博士，神戸大学，構造科学専攻

・理学修士，神戸大学，物理学専攻

・理学学士，湖南大学，応用物理専攻

**研究及び講演：**

・講演「中国のシリコンバレー深センのイノベーションの道」，２０２０年１月　京都　日本知的財産協会　関西電気機器部会

・講演「中国における知財現状及び模倣品対策」，２０１９年１１月　東京　日本舶用工業会

・講演「中国における植物工場の現状及びその知財状況」，２０１９年６月　東京　JPFIA日本植物工場産業協会

・講演「中国の知財対策を万全にしよう！～近年の商標冒認出願、専利訴訟事例から取るべき対策を探る」，２０１９年２月，京都，京都発明協会知財セミナ

・共同講演「中国の技術取引に関する最新動向」，２０１８年７月，北海道，日本ライセンス協会年次大会

・講演「中国における知財動向及び実用新案制度の有効利用」，２０１８年１月，京都，京都発明協会知財セミナ

**社会活動：**

　日本ライセンス協会、日本知的財産協会、日本商標協会

**１．[研究会]**

　と　き：２０２１年１２月１４日（火曜日）１４：００－１７：００

ところ：ＷＥＢ開催（Ｚｏｏｍ利用）

講　師：向 勇 氏（隆天知識産権代理有限公司　副理事長　パートナー）

　　　　陳 林 氏（隆天知識産権代理有限公司　日本オフィス代表　パートナー）

司　会：関西研修委員　本同　信也（特許業務法人　ワンディーＩＰパートナーズ　弁理士）

参加費：正会員４,０００円（同一組織のメンバーを含む）、継続会員１,５００円

一般８，０００円

**２．［懇談会］**

なし（１５分程度のフリーディスカッションタイムをご用意いたします）

**３．［参加申し込み］**

* 申込期限：２０２１年１２月２日（木曜日）

＊LESJウェブサイト【<http://www.lesj.org/workshop/monthly/west.php>】よりお願いします

（LESJウェブサイト以外からのお申込みは受け付けておりません）

**【次回のご案内】**

　日　時：２０２２年１月（調整中）

　ところ：ＷＥＢ開催（Ｚｏｏｍ利用）

　テーマ：ＩＰランドスケープと知財戦略（仮）

　講　師：未定

　司　会：未定

****